

ネットワークプロテクトのセットアップ/運用について

△ 注意

- ・ネットワークプロテクトで運用する際には、プロテクトサーバーを 別途ご用意ください。(強く推奨いたします)
- ・プロテクトサーバーを用意できない場合はSFシステムを使用しないパソコンをプロテクトサーバーとして使用することができますが、環境によりライセンス管理に問題が出る場合は、別途プロテクトサーバーをご用意ください。
- ・プロテクトサーバー機の IP アドレスを固定してください。クライアント機は、JSP ビューアでネットワークプロテクトの詳細設定でサーバー機の IP アドレスの指定をお勧めします(IP アドレスに関しましては、ネットワーク管理者にご確認下さい)

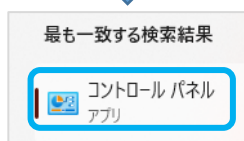
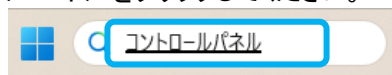
NetHasp ライセンスマネージャーのセットアップ方法

【ネットワークプロテクトを挿すパソコンの設定と、クライアントの設定方法】

<ネットワークプロテクトを挿すパソコンの設定>

新規 PC の場合、コントロールパネルの設定を行います。

Windows の検索欄に「コントロールパネル」と入力して、コントロールパネルをクリックしてください。



[表示方法]を【大きいアイコン】にして、「ユーザーアカウント」をクリックしてください。



「ユーザーアカウント制御設定の変更」をクリックしてください。



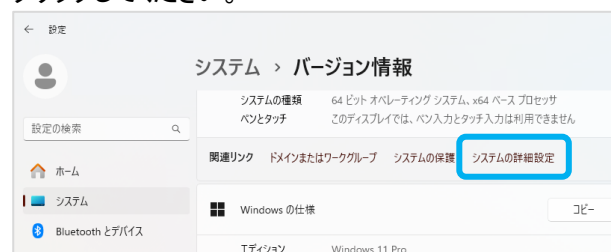
「通知しない」のところまで、バーを下ろし、OK をクリックします。



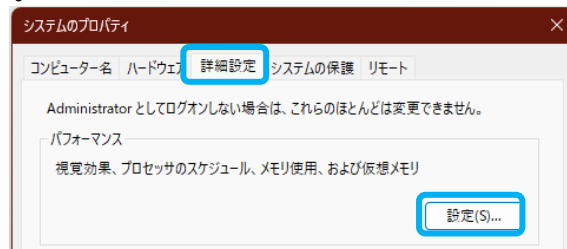
コントロールパネルの「システム」をクリックしてください。



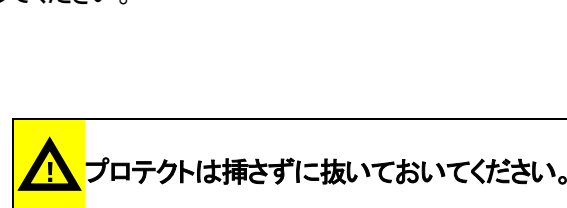
システムのバージョン情報で「システムの詳細設定」をクリックしてください。



[詳細設定]のパフォーマンス「設定」をクリックしてください。



[データ実行防止]の「重要な～」を選択して OK をクリックしてください。



パソコンの DVD ドライブに当社 DVD をセットします。

こちらの画面をクリックしてください。

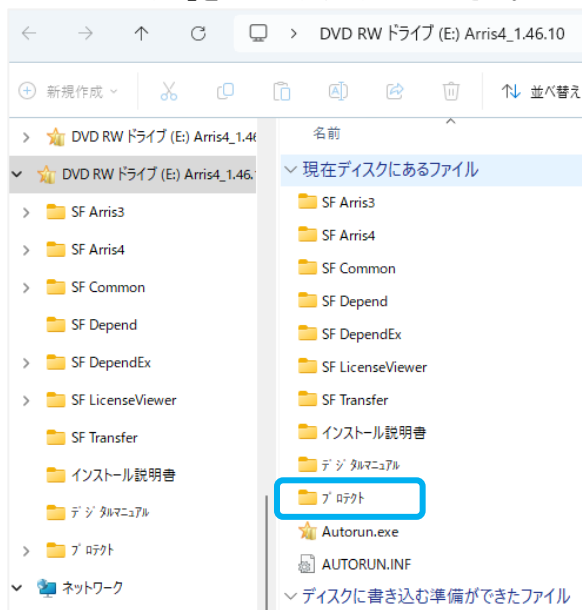


NetHasp ライセンスマネージャーのセットアップ方法

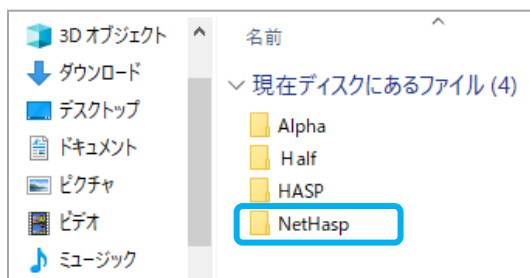
「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックしてください。



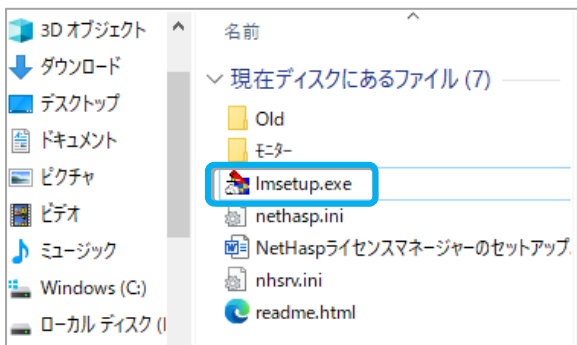
「プロテクト」をダブルクリックしてください。



「NETHasp」をダブルクリックしてください。



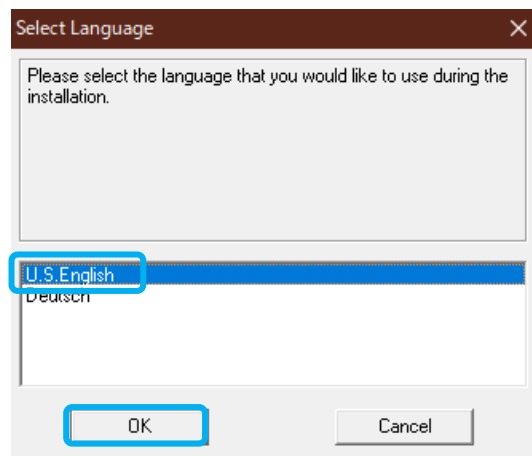
「Imsetup.exe」をダブルクリックしてください。



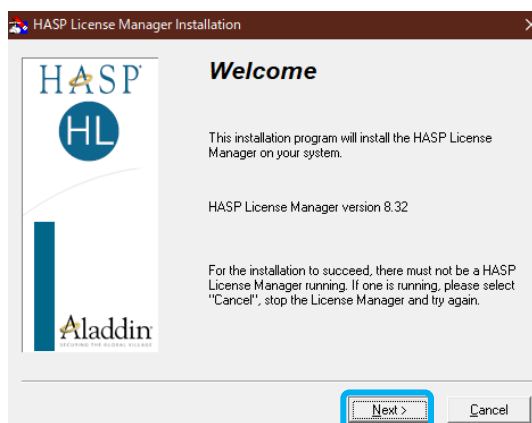
DVDインストール説明書

ライセンスマネージャーのセットアップ画面になります。

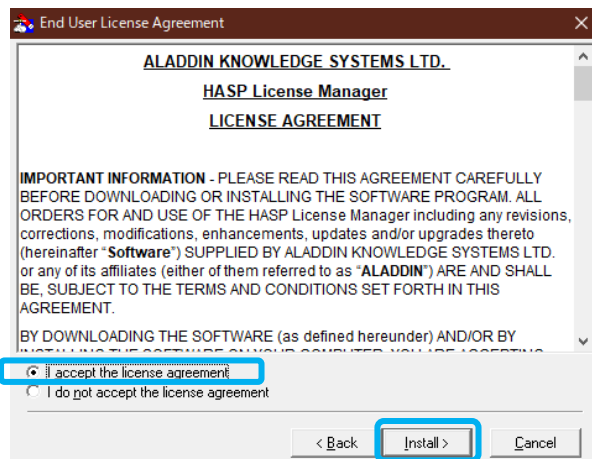
「U.S.English」を選んで OK をクリックしてください。



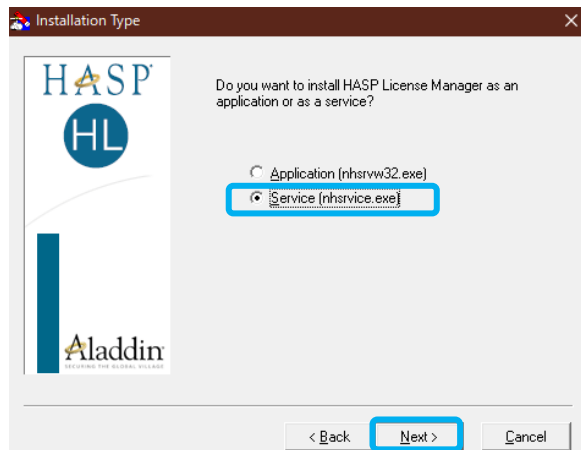
Next をクリックしてください。



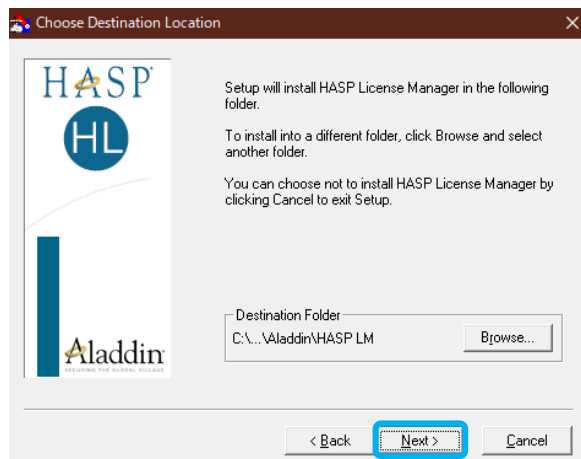
「I accept the license agreement」を選んで Install をクリックしてください。



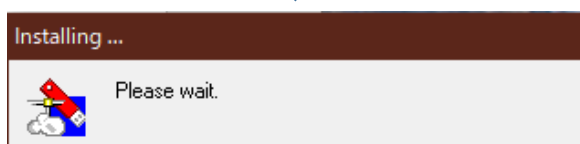
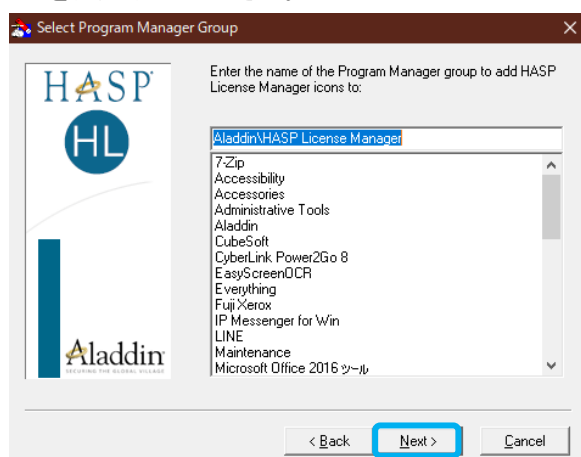
「Service」を選んで Next をクリックしてください。



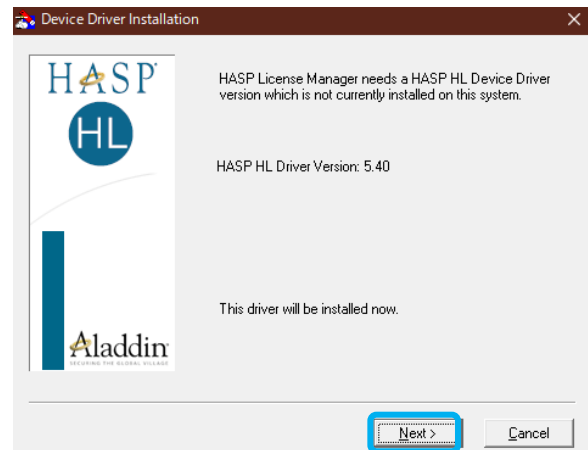
インストール先はそのまま、Next をクリックしてください。



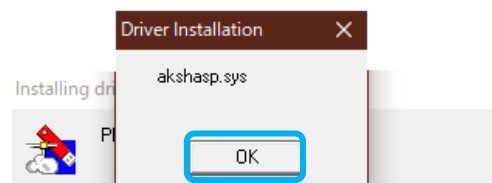
Next をクリックしてください。



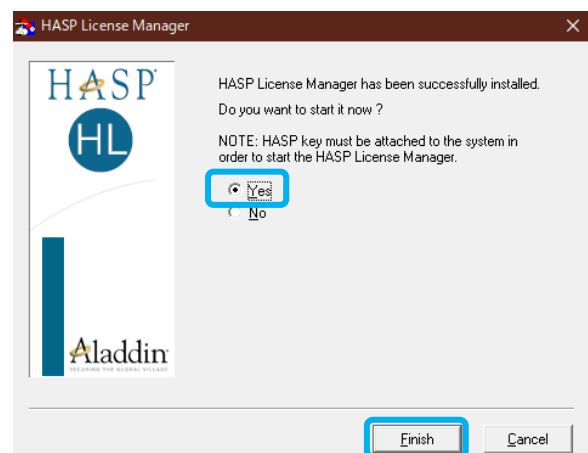
Next をクリックしてください。



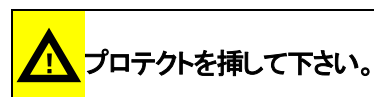
OK をクリックしてください。



「Yes」を選んで Finish をクリックしてください。



パソコンを再起動します。

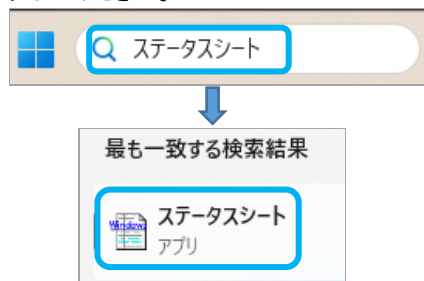


以上で、ネットワークプロテクトを挿すパソコンへのライセンスマネージャーのインストールは終了です。

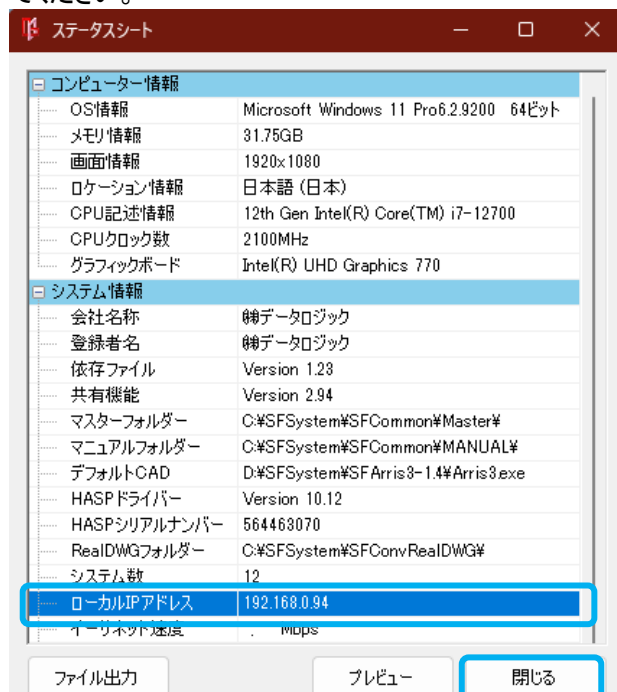
＜サーバーの IP アドレスの確認方法＞

クライアントにサーバーの IP アドレスを設定するための確認方法です。

ネットワークプロテクトを挿したパソコンで、Windows の検索欄に「ステータスシート」と入力して、ステータスシートをクリックしてください。

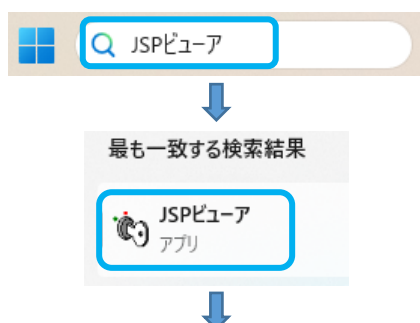


「ローカル IP アドレス」を確認し閉じるボタンをクリックしてください。



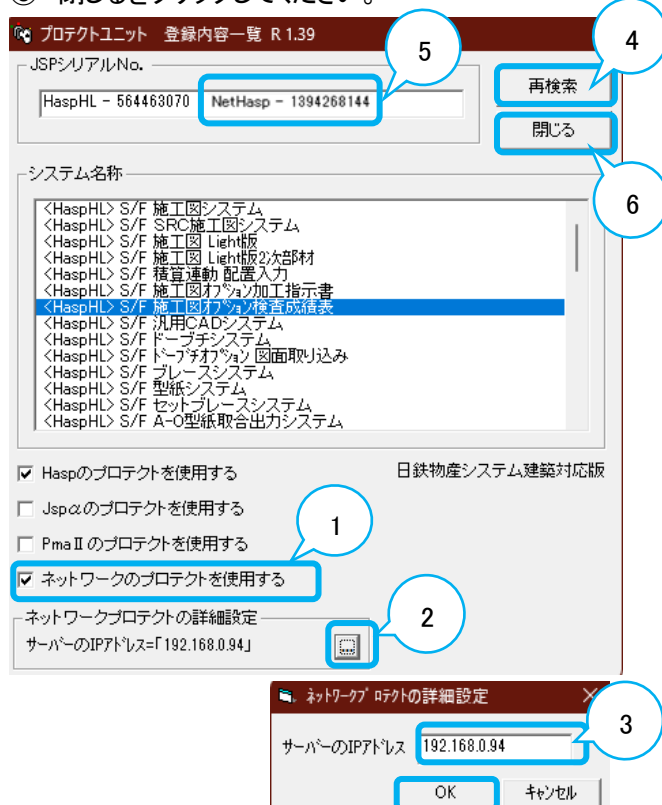
＜クライアントの設定＞

ネットワークプロテクト使用の設定をします。
Windows の検索欄に「JSP ビューア」と入力して、JSP ビューアをクリックしてください。



プロテクトユニット 登録内容一覧の画面が出ましたら、

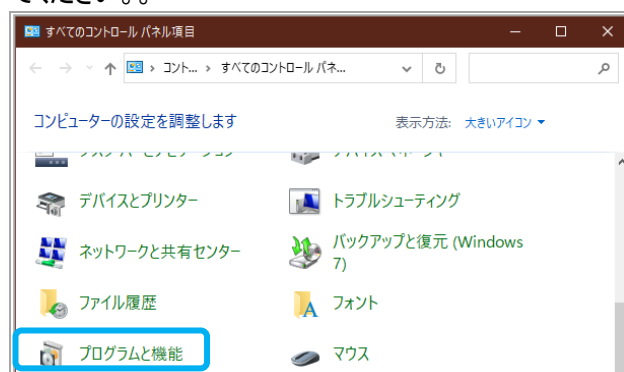
- ① 「ネットワークのプロテクトを使用する」に☑を入れてください。
- ② [...]をクリックしてください。
- ③ サーバーの IP アドレスを入力して OK をクリックしてください。
- ④ 再検索をクリックしてください。
- ⑤ NETHASP プロテクトが表示されます。
- ⑥ 閉じるをクリックしてください。



以上で、クライアントのネットワークプロテクトの設定は終了です。

＜NetHASP ライセンスマネージャーのアンインストール方法＞

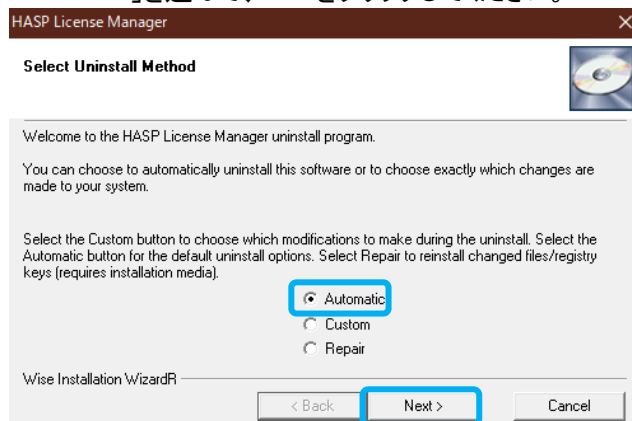
コントロールパネル — プログラムと機能をクリックしてください。



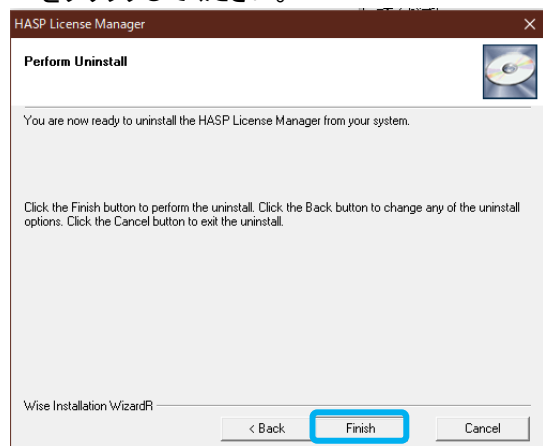
「HASPLicenseManager」を右クリックして、「アンインストールと変更」をクリックしてください。



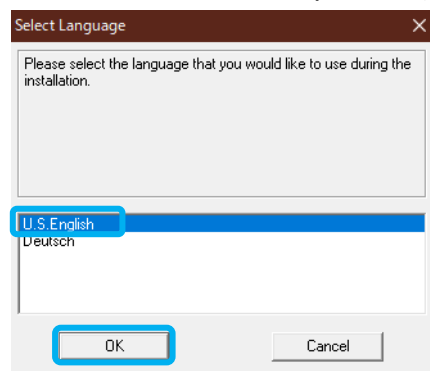
「Automatic」を選んで、Next をクリックしてください。



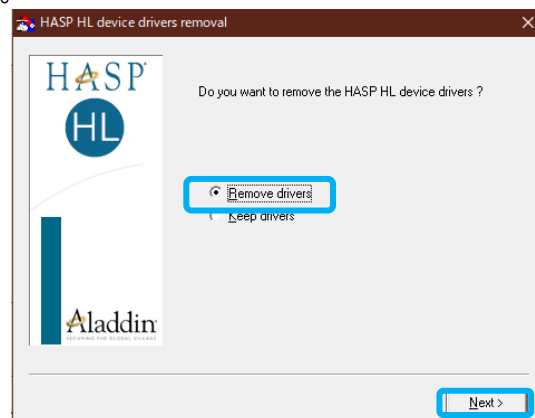
Finish をクリックしてください。



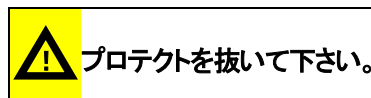
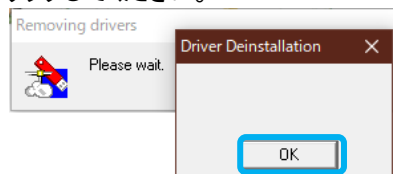
「U.S.English」を選んで OK をクリックしてください。



「Remove drivers」を選択して、「Next」をクリックしてください。



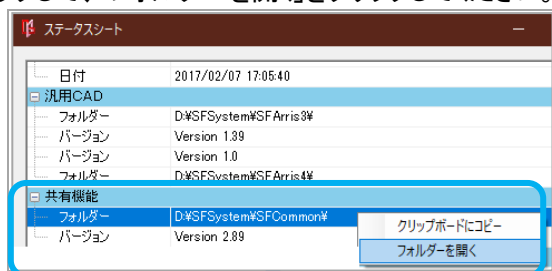
「OK」をクリックしてください。



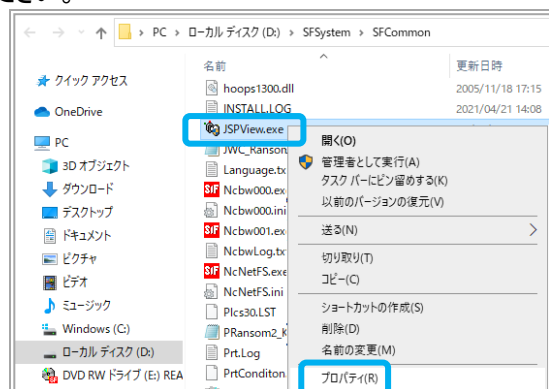
アンインストールは終了です。

＜ネットワークプロテクトで プロテクトエラー回避方法＞

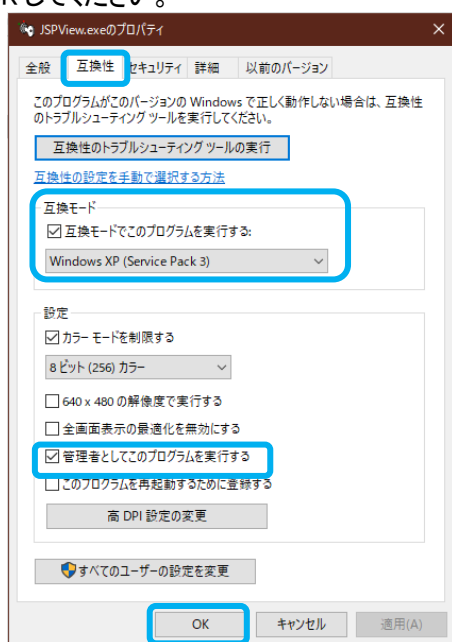
ステータスシート — 共有機能 — フォルダを右クリックして、「フォルダを開く」をクリックしてください。



「JSPView」を右クリックして、「プロパティ」をクリックしてください。



「互換性」のタブを開き、「互換モードでこのプログラムを実行する」に☑を入れ、WindowsXP (ServicePack3)を選択、「管理者としてこのプログラムを実行する」に☑を入れて OK してください。



＜TCP/UDP に関する補足事項＞

NetHASP ライセンスマネージャは、TCP と UDP の両方に、ポート「475」を使用します。

Windows ファイアウォールの構成設定するには、ネットワーク管理者にご相談ください。